

三稜

<http://www.ebetsu-city.ed.jp/daisan-t/>

令和7年2月26日発行

－校訓－

敬愛 責任 勤労

「勤労を貴び、責任ある行動をし、敬愛される人になろう」

－学校教育目標－

- ・意欲的に学習に向かい、粘り強く課題を追求する生徒
- ・自他を敬愛し、豊かな心をもつ生徒
- ・物事を正しく判断し、責任ある行動がとれる生徒
- ・働く喜びを感じ、心身ともに健康な生徒

「有終の美」

校長 岡田 一之

いよいよ3年生にとって、卒業が間近に迫ってきました。これまでの学校生活を振り返ると、たくさんの思い出が浮かんでくることでしょう。喜びや挑戦、悩みや成長、すべての経験が今の皆さんを作り上げてきました。そして、その歩みは、3年生だけでなく、1・2年生にも大きな影響を与えてきました。今日まで一緒に過ごした皆さんの姿を見て、私たち教職員も、たくさんのことを学び、共に成長してきたと感じています。

この学校だよりを通じて、皆さんにお伝えしたいことは「有終の美」という言葉です。この言葉は、物事を最後までやり遂げて、立派な成果を上げることを意味します。辞書を引くと「物事をやり通し、最後を立派に仕上げること、またその結果が立派であること」と説明されていますが、ここには深い教訓が込められています。

この言葉の起源は中国の『易経』や『詩経』にあります。特に『詩経』の中で、「初め有らざるは靡(な)し、克(よ)く終わり有るは鮮(すく)なし」という一節があります。この言葉は、「どんなに素晴らしいスタートを切ったとしても、最後までやり遂げることができる人は少ない」という意味です。つまり、どんなに良い始まりをしたとしても、最後まで諦めずにやり抜かなければ、その努力が無駄になってしまうということです。

また、『史記』に登場する陳平という人物は、苦難を乗り越えて漢王朝の基礎を築いた功績を、「善始善終」と称賛されています。ここで大切なのは、物事を「始め良くすること」だけではなく、「最後まで善く終わらせること」の重要性です。皆さんも学校生活の中で、多くの困難や挑戦を経験してきたことでしょう。その中で得た力や知識は、最後の瞬間にこそ大きな意味を持ちます。

今、卒業を間近に控えた3年生の皆さんにとっては、これまでの努力の集大成を迎える時です。3年生の皆さんは、江別第三中学校で多くの経験を重ね、今、最終学年を迎えています。「有終の美」を迎えるためには、最後まで努力を惜しまないことが大切です。卒業式を迎えるその日、皆さんがどんな姿を見せるのか、とても楽しみにしています。そして、1・2年生の皆さんも、先輩たちの背中を見て、どのように成長していくのかが、今後の学校生活をより充実させることにつながるはずです。最後まで一生懸命取り組むことが、必ず未来に繋がっていきます。

保護者の皆さま、地域の方々の支えがあってこそ、生徒たちは日々成長を遂げ、ここまで来ることができました。特に、3年生にとっては、卒業を迎えるにあたり、家族や地域の皆さんの支えがとても大きな力となっています。これからも、温かい応援をお願い申し上げます。

卒業を迎える3年生の皆さん、そしてこれからの学校生活を送る1・2年生の皆さん、共にこの「有終の美」を目指して、最後まで力を尽くし、素晴らしい形で令和6年度を締めくくりましょう。そして、それぞれの新たなスタートに向けて、今の努力をしっかりと胸に刻み、前向きに進んでいきましょう。

本校の生徒に身に付けてほしい4つの資質・能力

(4)困難を乗り越え、物事を成し遂げる力

1月・2月の教育活動から

～ 「いじめについて考える集会」がありました～

1月30日(木)に、生徒会主催「いじめについて考える集会」を行いました。

この集会では、各クラスで話し合い、7月に決めた学級いじめ撲滅標語とその後の取り組みを紹介した後、生徒会役員が話し合っただけで決めた学校全体の標語「差し伸べてあなたがやらなきゃ 変わらない」を全体で確認しました。また、生徒会年間テーマ「勇氣凜凜」も紹介されました。

各クラスの標語を紹介します。

1年1組「この日々を この明るさを いつまでも…」

1年2組「差し伸べて あなたの一手は 希望の光」

1年3組「誰かじゃない 君がやらなきゃ 変わらない」

2年1組「悪行は 何度もできるが 心は1つ」

2年2組「やめようよ その子だけに その態度」

3年1組「あなたのふつう わたしのふつう おしつけないで
あなたのふつう」

3年2組「その言葉 武器じゃなくて 治療薬」



～ 入学説明会がありました～



2月3日(月)に、入学説明会を第三中学校に入学予定の小学校6年生の児童に対して行いました。今年の説明会では、生徒会の役員たちが中学校の学習や生活など紹介しました。新年度入学生から変わる新しい制服など、新生活に関わる説明をわかりやすく行っていました。参加した小学生も

緊張した面持ちでしたが、説明を聞いて安心した様子でした。

～ 1・2年ダンス授業がありました～

2月17日(月)と19日(水)の体育の授業に、プロのダンサー SE-YA さんを講師に招き、1・2年生でダンスの授業を行いました。1年生と2年生、それぞれ2時間ずつ計4時間の授業でした。1



～2時間目で基本的なステップなどを学習した後、3・4時間目には各グループでダンスの演目を話し合い、練習しました。講師の SE-YA さんはダンスだけでなく「ダンスもコミュニケーションが大切。ダンスを作る上で仲間とコミュニケーションが必要だったし、私みたいなプロになると、見ていただく観客とのコミュニケーションを意識しなければならない」と教えてくれました。

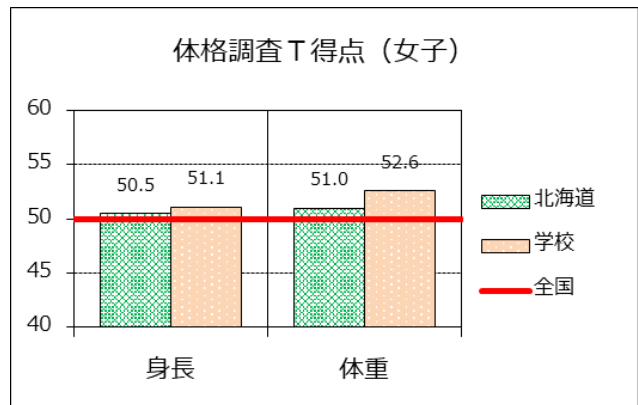
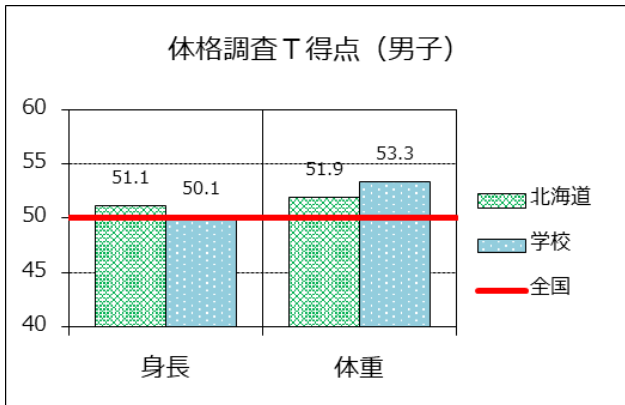
～ 参観日、学年・学級懇談会がありました～

2月20日(木)に、1・2年生の参観日、学年・学級懇談会を行いました。

参観日の授業は、1・2年ともに道徳の授業を見ていただきました。多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。1年生では学級懇談会の代わりに、学年 PTA による茶話会を行いました。

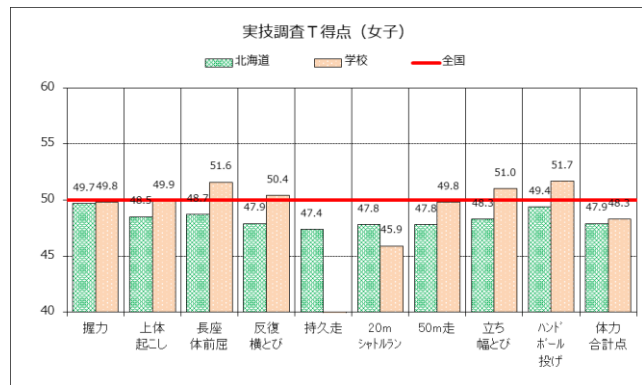
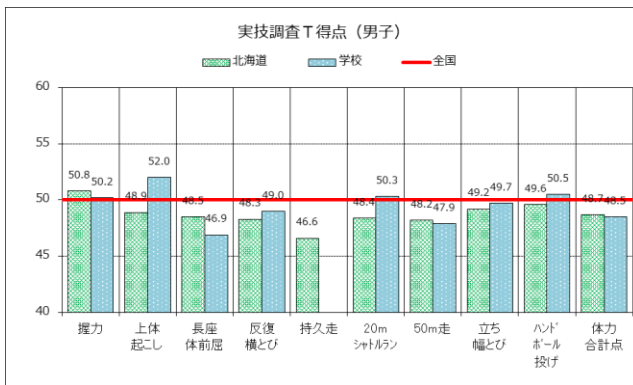
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から

【体格調査】



- 男女ともに、全国平均を超えています。特に「体重」の項目が大きく超えています。
- 「体重」が全道・全国平均を超えたということは、やや太り気味傾向にあると言えます。ただし、男子72%、女子82%の体格が「普通」でした。

【実技検査】



※持久走と20mシャトルランは選択制で、本校は20mシャトルランを選択

- 男子は全8種目中「握力」「上体起こし」「20mシャトルラン」「ハンドボール投げ」の4種目で全国平均を超えました。
- 女子は全8種目中「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」の4種目で全国平均を超えました。
- よって、男子は上半身の力を使った種目に優れ、女子は瞬発力と柔軟性に優れていると言えます。
- 男子は特に、「長座体前屈」と「50m走」に課題があります。
- 女子は特に「20mシャトルラン」に課題が残ります。
- よって、男子は「柔軟性と瞬発力」に課題が、女子は「持久力」に課題があります。

【運動習慣等】

- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」との問いに「好き」と答えた割合は男子73%、女子52%でともに全国平均(男子66%、女子43%)以上でした。
- 「中学校を卒業した後も、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか」との問いに「思う」と答えた割合は男子73%、女子59%で全国平均(男子60%、女子40%)以上でした。
- 「朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含めます)」の問いに「毎日食べる」と答えた割合男子71%、女子60%で全国平均(男子82%、女子74%)を下回っています。
- 男女ともに、全国の中学校2年生に比べ、やや睡眠時間が少ない傾向にあります。

3月の行事予定

日	曜	行事	給食	部活	日	曜	行事	給食	部活
1	土		-	○	17	月	公立高校入試 合格発表	1・2 ○	○
2	日		-	○	18	火		1・2 ○	○
3	月	公立高校入試 下見日	1・2 ○	○	19	水	会議日 市内小学校卒業式	1・2 ○	×
4	火	公立高校入試 筆記試験日	1・2 ○	○	20	木	春分の日	-	○
5	水	公立高校入試 面接試験日 会議日	1・2 ○	×	21	金	大掃除	1・2 ○	○
6	木		○	○	22	土		-	○
7	金	3年生大掃除	○	○	23	日		-	○
8	土		-	○	24	月	修了式・離任式 10:50完全下校	×	×
9	日		-	○	25	火	年度末・年度始休業(~4/6)	-	○
10	月	3年生卒業式練習 1・2年生合同卒業式練習	○	△	26	水		-	○
11	火	3年生卒業式練習 全校合同卒業式練習	○	△	27	木		-	○
12	水	3年生卒業式練習 卒業式総練習	×	△	28	金		-	○
13	木	第78回卒業証書授与式	1・2 ○	×	29	土		-	○
14	金	会議日	1・2 ○	×	30	日		-	○
15	土		-	○	31	月		-	○
16	日		-	○					

髪型に関する校則について【補足】

前号でお知らせしたように、髪型に関する校則が2月より変わっています。その変わった校則の文章の中に「整髪料の使用は禁止」との表現が消えたため、整髪料の使用が認められたと勘違いした生徒・ご家庭がありました。言葉が足りず、ご家庭を混乱させたようです。申し訳ありません。生徒との話し合いでは、整髪料の使用は禁止のままということで話し合っていました。このような誤解を生まないために、以下の様に新しい校則を修正します。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

頭髪は、授業や運動、各諸活動、高校受験や面接等進路に支障のないものとする。

- ① 極端に奇抜な髪型、パーマ(縮毛矯正を目的としたものは除く)、染色・脱色・**整髪料の使用**など禁止
- ② 前髪が目にかかる場合、髪が肩に極端にかかる場合は整える。
- ③ 先生の指示があった場合は、それに従うこと。